

「土木広報大賞 2019」応募用紙

団体名：噂の土木応援チームデミーとマツ			
応募部門 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> イベント部門	<input type="checkbox"/> 映像・Web メディア部門	<input checked="" type="checkbox"/> アイテム部門
	<input checked="" type="checkbox"/> 教育・教材部門	<input type="checkbox"/> 商業広告部門	<input checked="" type="checkbox"/> 企画部門
土木広報活動または作品名：デミーとマツ式応援したくなる土木広報			前回の応募： <input checked="" type="checkbox"/> 有
<p>広報活動または作品の概要</p> <p>「噂の土木応援チーム デミーとマツ」(以下、デミーとマツ)は、子どもたちに土木の大切さを伝えるために土木技術者であり博士(工学)である二人が結成したユニット。ボランティアで活動を行っている。2016年4月結成。活動は、土木現場や建設資材工場でワクワク、ドキドキ、驚き体験イベントの企画と開催です。マンホール蓋の色付け体験、のり面でのコンクリートの吹付け体験や碎石場でダイナマイトを爆破体験、超巨大重機の操作体験など、学校では学べない土木体験イベントを通じて、多くの子ども達に土木の重要性や魅力を伝え、「土木は百年後も人の役に立つ仕事」であることを伝えています。</p> <p>体験前に行う座学においては子ども達に「土木は優しさをかたちにする仕事」、「得意な勉強を頑張ればカッコいい仕事ができる」ことをわかりやすく伝えています。また、イベント開催の際は、必ず保護者に同伴していただいています。これは、安全管理と、子どもを通して将来の日本を身近に感じていただくことを目的としています。さらに、その現場、工場で働く職員の方々とそのご家族にも参加いただいています。これは、家族を支えるお父さんやお母さんの仕事を知り、誇りに感じていただくことで、土木ファン、土木技術者・技能者ファンを家庭内から増やし、支えていただく機運を醸造することを目的としています。これまでに実施した体験イベントは19回、参加した親子は1,000名以上、協力機関は70以上、メディアに取り上げられた総数は150以上に及ぶ。</p> <p>これらの活動が評価されて「ワクワク土木土木(ドキドキ)デミーとマツの驚き土木体験イベント」について、土木学会土木広報大賞2018優秀賞を受賞させていただきました。土木広報大賞受賞のおかげで、新しいコラボが生まれたことや新しい活動に発展し、デミーとマツの土木広報活動が受賞前より加速しています。土木広報大賞に感謝いたします。</p> <p>今回の応募は、土木広報大賞2018の申請書提出以降(2018年7月2日～)に行った、①土木キッズアカデミーの開始、②九州地方整備局との連携強化、③デミーとマツ式広報拡大のための講演活動、④イベントの主催・協力、⑤土木写真展の監修、⑥広報効果拡大を指向したチームの増強、⑦ロゴマーク・グッズの制作、⑧子ども向け土木体験イベントのパワーアップについてです。</p>			
<p>広報活動または作品の効果</p> <p>以下、土木広報大賞2018の申請書提出以降(2018年7月2日～)に行った活動について示す。</p> <p>① 土木キッズアカデミーの開始</p> <p>デミーとマツが実際に児童クラブ・学童保育に出向いて実施する出前講義。対象は小学生1年生～6年生で内容は①土木・防災についての講義、②土木学会土木偉人カルタ大会を実施した。遊びの中で、地域の歴史、災害の歴史、土木技術者の貢献を結びつけることで、子ども、保護者へ土木の価値、使命の浸透を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2019年4月3日(水)第1回 児童クラブ・クローバー(長崎県) ・2019年8月31日(土)開催決定 第2回 児童クラブ・クローバー、あおぞらクラブ(長崎県) 			

② 九州地方整備局との連携強化

2018年12月に国土交通省九州地方整備局の伊勢田局長を訪問したのをきっかけにして、九州地方整備局との土木広報に関する連携を強化することとした。具体的には、九州地方整備局企画部、河川部、道路部、遠賀川河川国道事務所、筑後川河川国道事務所、菊池川河川国道事務所、筑後川河川国道事務所、立野ダム工事事務所、長崎河川国道事務所、雲仙復興事務所、延岡河川国道事務所に出向き体験イベントの開催についての打合せと事務所が開催する広報イベントへのアドバイスをを行った。また、2019年4月18日(水) 国土交通省九州地方整備局広報官・広報担当者会議で『デミーとマツの野望～土木の風を吹かせよう～』との演題で講演を行った。さらに、2019年10月7、8日に福岡国際会議場で開催される九州建設技術フォーラムに九州地方整備局と共同で土木広報に関するブースを出展することが決定している。



伊勢田局長と腕組み写真撮影

③ デミーとマツ式広報拡大のための講演活動

- ・2018年10月13日(火) (一社)長崎県設計コンサルタンツ協会が主催の講演会で「人材支援活動について」講演
- ・2018年11月13日(水) 熊本県建設業協会青年部が主催の高校生土木ワークショップで「土木と防災について」講演
- ・2018年12月2日(日) 噂の土木応援チームデミーとマツ、土木写真部が主催のツタワル土木広報セミナーin宮崎で「ツタワル土木広報」について講演
- ・2019年2月5日(火) 宮崎県県土整備部主催「平成30年度県土整備部の広報に関する講演会及び事例発表会」にて、「噂の土木応援チームデミーとマツの広報戦略」について講演
- ・2019年6月12日(水) 中部建設青年会議が主催の記念講演会で「応援したくなるデミーとマツ式土木広報」について講演

④ イベントの主催・協力

- ・2018年10月10日(火) 東京都日本橋にて、舟遊びみづは主催の「橋梁エンジニアと行く東京橋語り舟遊び」でインフラツーリズムのガイド
- ・2018年11月11日(日) (公財)日本デザイン振興会が主催の2018年度グッドデザイン賞|受賞デザインを知るツアー「東京タワー」の歴史と土木技術を知る」でインフラツアーのガイド
- ・2019年5月3日(金)デミー&マリー主催の「長崎さんぽみち」でインフラツアーのガイド
- ・2019年5月25日(土)苅田町北公民館(福岡県)主催の「苅田港インフラ映えツーリズム」でインフラツアーのガイド

⑤ 土木写真展の監修

土木写真部が開催している土木写真展『NO DOBOKU,NO LIFE』の第5回写真展(2018年12月25日～2019年1月25日)においてデミーとマツが監修を行った。なお、第5回の写真展は土木写真部と、国土交通省九州地方整備局の共催で福岡第二合同庁舎1階ロビーで開催し、大きな反響があり、20社以上のメディアに取り上げられた。さらに、後日TVでも「インフラ映え写真の撮り方」の特集を演出した。なお、2019年7月10日～7月14日に苅田町立図書館で開催される第6回写真展においても監修を行う。

⑥ 広報効果拡大を指向したチームデミーとマツの増強

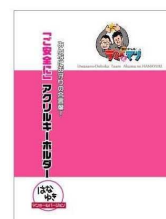
デミーとマツの活動に賛同してくれる女性3名(カズミン、チエゾウ、ハナユキ)がチーム加わり、ボランティアでデミーとマツの活動を支援してくれている。役割はカズミン(マネージャー)はイベント準備

と受付、チエゾウ（カメラマン）はイベントの写真撮影、ハナユキ（イラストレーター）はロゴマーク・チラシの作成を担当する。3名とも土木とは関係ない仕事をしているのが特徴である。



⑦ ロゴマーク・グッズ等の制作

デミーとマツの活動の認知度や土木のイメージアップを図ることを目的とした『デミーとマツ』、『土木の風』のロゴマークを制作している。『土木の風』のロゴマークは、『心地よい土木の風を吹かせて土木ファンを増やしたい』という思いを込めており、我々の思いに賛同していただける方ならどなたでも使用可能としている。ロゴマークを使った缶バッジ、ステッカーを制作し、イベント協力機関・参加者に配布している。最近では、キーホルダー、ラインスタンプなども制作している。



⑧ 子ども向け土木体験イベントのパワーアップ

- ・2018年7月22日（日）『テトラポッドの秘密基地に潜入』（大分県）
（株）不動テトラ、大分工業（株）、大分県建設業協会臼杵支部・津久見支部、太平洋セメント（株）
- ・2018年8月4日（土）『砕石場の巨石を爆破』上五島（長崎県）
（一社）長崎採石協会、加藤産業（株）、キャタピラー九州（株）
- ・2018年8月10日（金）『トンネルのお医者さんになろう』（宮崎）
旭建設（株）、国土交通省九州地方整備局延岡河川国道事務所、太陽建機レンタル
- ・2018年9月1日（土）『世界最先端の建機を体験せよ!』（熊本）
コマツカスタマーサポート（株）
- ・2018年11月10日（土）『探検！立野ダムを食べつくせ!』（熊本）
立野ダム工事関係者連絡調整会議、国土交通省九州地方整備局立野ダム工事事務所
- ・2019年2月17日（日）『みんなの通学路を作ろう!』（長崎）
（株）ハラダ、長崎県対馬振興局、インフラテック（株）
- ・2019年5月11日（土）『橋のお医者さんになろう!』（熊本）
玉名市役所、（一社）熊本県建設業協会玉名支部青年部
- ・2019年6月2日（日）『稲佐山の地形を測ろう!』（長崎）
（一社）長崎県測量設計コンサルタンツ協会、長崎市、国土地理院九州測量部、TAMOSANDRONE
- ・2019年8月11日（土）『橋を守る仕事を体験せよ!』（宮崎）
旭建設（株）、（株）特殊高所技術

[参考]表彰・受賞

- ・2018年11月27日大分建設新聞土木の日フォトコンテストでデミーとマツイベント写真が最優秀賞
- ・2019年3月28日総合技術研究会2019九州大学で開催されたポスター発表で最優秀ポスター賞

付属資料の提出

有・無（どちらかに印（✓）を付けてください。）